

令和4年度 卒後教育モデルカリキュラム 実証講座一覧

No	コース	講座名	研修会名	開催日	場所	担当	対象 <sup>※</sup>	受講料	受講時間 (時間)	内容
1	個 体 に 基 づく 獣 医 療	新任獣医師研修会	牛の臨床繁殖	9月28日	仮) 農学部附属住吉フィールド	大澤 健司 (宮崎大学) 北原 豪 (宮崎大学)	新人獣医師 ※一般参加募集なし	無料	6×1回	NOSAI宮崎主催
2		新任獣医師研修会	外科手術の基礎	9月29日	仮) NOSAI宮崎生産獣医療センター	佐藤 礼一郎 (宮崎大学)	新人獣医師 ※一般参加募集なし	無料	6×1回	NOSAI宮崎主催
3		ブラッシュアップ外科手術	産業動物のX線撮影	2月2日	宮崎大学	山田 一孝 (麻布大学)	獣医師 (新人・中堅)	無料	5×1回	産業動物のX線診断、臨床現場で役に立つX線診断、放射線防護の3つについて講義する。
4	生 産 獣 医 療	代謝プロファイルテスト (肉用牛)	代謝プロファイルテストを活用した肉用牛の飼養管理技術	12月16日	住吉フィールド	上松 瑞穂 (NOSAI宮崎)	獣医師 畜産技術者 (新人・中堅)	無料	5×1回	畜産農家の生産力強化、収益性向上のための技術(代謝プロファイルテストの分析データを基に適切な助言を農家に行える技術)について、現場で実践するための必要な知識、血液サンプルの分析データを解析でき、農家への経営改善に関する解説が行える技術者の育成を目指す。
5		代謝プロファイルテスト (乳用牛)	アニマルウェルフェアに基づいた牛群管理	3月10日	住吉フィールド	岡田 啓司 (岩手大学)	獣医師 畜産技術者 (新人・中堅)	無料	5×1回	アニマルウェルフェアに基づいた牛群管理を行うため、ICTや代謝プロファイルテストを活用した新たな管理法を学ぶ。
6		飼養衛生管理学(豚)	豚の飼養衛生管理学に関する講座	1月27日-28日	宮崎大学	末吉益雄、上村涼子 (宮崎大学)外	獣医師 (新人・中堅) 畜産技術者 ※一般参加者なし	無料	6×2回	養豚の飼養管理、消毒、繁殖と妊娠鑑定、疾病、農場バイオセキュリティ、食育などについて座学と実習形式で解説する。
7	根 拠 に 基 づく 個 体 獣 医 療 ／ 生 産 獣 医 療	生殖工学 (人工授精、発情同期化、胚生産)	ウシの繁殖性向上に向けた獣医療技術講座	10月28日	住吉フィールド	平田 統一 (岩手大学) 演 野 晴三 (日本家畜人工授精師協会)	獣医師 畜産技術者 (新人・中堅)	無料	5×1回	畜産農家の生産力強化、収益性向上のための技術(体外受精卵の作出に必要な技術)について、現場で実践するための必要な知識、基本的な手技の習得を目指す。
8		繁殖分野における超音波技術	一步先を行く繁殖検診	3月9日	住吉フィールド	大澤 健司 (宮崎大学)	獣医師 畜産技術者 (中堅)	無料	5×1回	本学の卒業研修ではこれまで、牛の繁殖分野における超音波検査について、1.基礎編、2.ステップアップ編、と実施してきました。今回は3.応用編として、繁殖検診のポイントと留意点、携帯型超音波機器を使いこなす方法、そして超音波検査と併用することで繁殖障害の診療に有用となり得る検査について研修します。
9		産業動物感染症の防疫学	牛伝染性リンパ腫ウイルスの性状解析と制御法への応用	1月13日	オンライン	村上 裕信 (麻布大学)	獣医師 畜産技術者 (新人・中堅)	無料	4×1回	牛伝染性リンパ腫ウイルス(BLV)はウイルス株ごとに大きな変化が無いと考えられてきたが、1塩基置換により、伝播性と病原性が異なることが分かってきた。これは、経済的損失が極めて高いウイルス株の存在を示しており、BLV対策では、そのような株を蔓延させないことが重要と考えられる。本講義では、そのようなウイルスの特徴と制御法への応用について紹介する。
10	診 断 ・ 治 療 ・ 予 防 シ リ ーズ	診断・治療・予防シリーズ	牛の腹部および繁殖領域における超音波検査の基礎	2月3日	住吉フィールド	佐藤 礼一郎 (宮崎大学) 北原 豪 (宮崎大学)	獣医師 (新人・中堅)	無料	5×1回	ウシの臨床現場において、特に臍部と生殖器の診断に必要な超音波検査の技術について、基本的なことから見直す。
11			病理研修会Ⅰ	6月9日	宮崎大学	平井 卓哉 (宮崎大学)	獣医師 (新人・中堅) ※一般参加募集なし	無料	6×1回	提出症例に関して、病理所見および診断の妥当性について議論する。挨拶
12			病理研修会Ⅱ	8月26日	宮崎大学	三好 宣彰 (鹿児島大学)	獣医師 (新人・中堅) ※一般参加募集なし	無料	6×1回	産業動物の症例と動物の外科病理について講義を行い、提出症例に関して病理所見および診断の妥当性について議論する。
13			病理研修会Ⅲ	11月8日-9日	宮崎大学	平井 卓哉 (宮崎大学)	獣医師 (新人・中堅) ※一般参加募集なし	無料	6×2回	免疫染色法の手技指導をする。
14	病理研修会Ⅳ	2月6日	宮崎大学	内田 和幸 (東京大学)	獣医師 (新人・中堅) ※一般参加募集なし	無料	6×1回	産業動物の病理について講義を行い、提出症例に関して病理所見および診断の妥当性について議論する。		

※対象 新人：就業から5年未満 中堅：就業から5年以上